

令和6年度行政提案型協働事業テーマ一覧

No.	事業テーマ	担当課	目的・事業概要	事業予算
1	子どもや若者から直接意見を聴く仕組みや話せる場づくり	子ども支援課	<p>【目的】 こども基本法の施行、こども家庭庁の創設など「こどもまんなか社会」の実現のため、直接、こども・若者の意見を聴取し、こどもの視点を施策に反映させる。また、必要に応じて個別の支援に繋げる。</p> <p>【概要】 こどもや若者が直接、「意見を言える、話せる場所」をつくる。課題を抱えるこどもについては行政、市民団体等が連携し、支援に繋げる。リアルな居場所に限らず、若者に身近なSNSを活用するなど、広く意見を聴取できる場を提供する。</p>	500,000円
2	大規模災害時におけるアマチュア無線の活用に向けた体制の構築	危機管理課	<p>【目的】 これまで、日本で、大規模災害が発生した際には、携帯電話等の既存通信では、被害情報の収集に支障をきたしている。そうした状況下において、アマチュア無線による情報伝達が有効であったケースが報告されている。狭山市においても多様な情報伝達を確保しておく必要があり、有事に運用が可能な体制を構築しておく必要がある。</p> <p>【概要】 市内外のアマチュア無線家のネットワーク確立と、有事に運用が可能となるよう、関係者による仕組みづくりを行う。 また、市政施行周年事業として、各地で周年記念特別局を設置し、市のPRを行っている例を参考に、狭山市でも周年記念特別局の実施とともに、市外との防犯ネットワーク構築も図っていく。</p>	300,000円